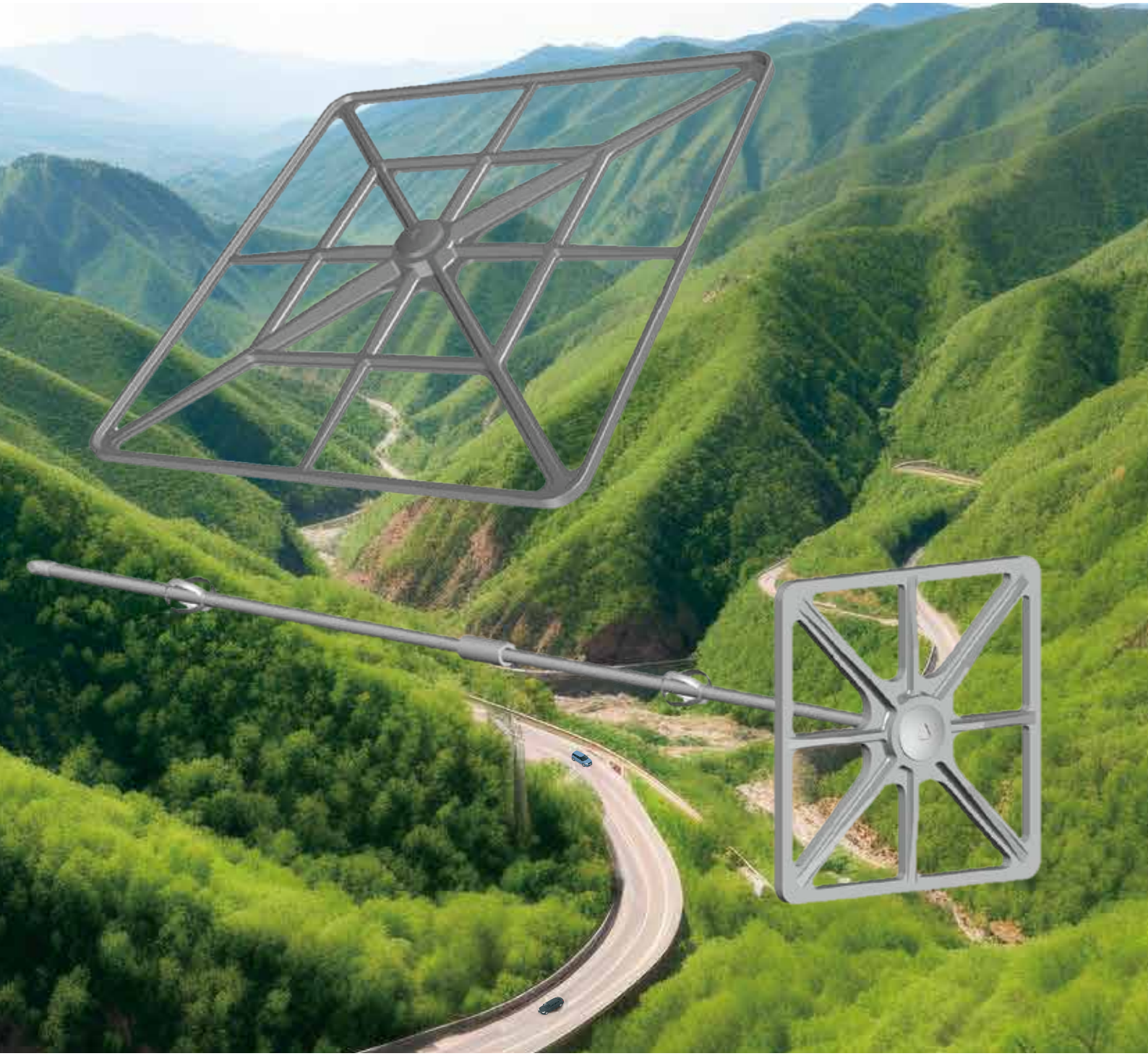
ロックボルト受圧板

ジオメトリーパネル

PAT.

国土交通省 新技術情報提供システム

NETIS登録番号HK-240002-A



岡部株式会社

okabe

特　長

○全面緑化によるCO_2削減に期待が出来ます。
○鉄製のため、高い耐荷性能を有しています。
○鉄製のため、資源としてリサイクル可能です。
○運搬・設置のみで工期短縮に貢献が出来ます。

適　用　範　囲

○切土のり面の安定化工事
○自然斜面の崩壊対策工事
○急傾斜地の崩壊対策工事
○既設擁壁の対策補強工事
○のり枠の枠内補強工事

仕　様・規　格

仕　様

タイプ	品番	許容荷重(kN) ※注1	受圧面積(m²) ※注2	質量(kg)
レギュラー	GEOP-R	130	0.94	27
ハーフ	GEOP-H	130	0.23	11

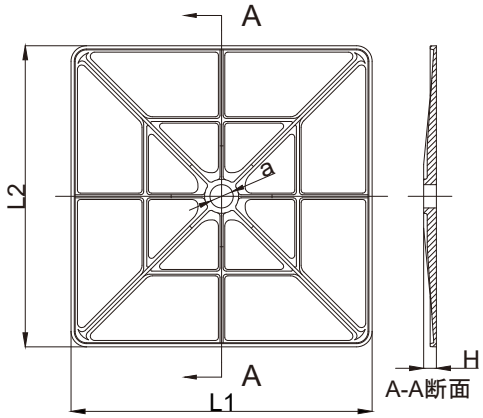
注1)許容荷重については、地山の強度に依存するためご留意ください。
注2)受圧面積は載荷試験により定めた有効な受圧面積です。

規　格

材質	表面処理
FCD450-10	溶融亜鉛めっき　HDZT 77

形状寸法

タイプ	寸法(mm)			
	L1	L2	H	a
レギュラー	970	970	40	Φ75
ハーフ	480	480	40	Φ75



レギュラータイプ図例

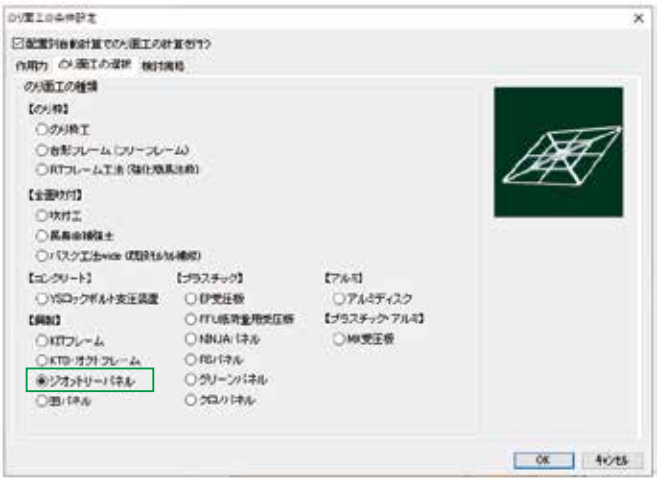
設　計

のり面工低減係数

μ=0.7～1.0　※推奨値：0.7
のり枠工の低減係数を参照し、下限値の0.7を推奨しております。
補強材長さ打設間隔、受圧面積より算出する方法もありますので設計者様にてご検討の上、決定ください。

のり面保護工タイプ	低減係数μ	備考
植生工のり面	0	
コンクリート吹付工	0.2～0.6	
のり枠工	0.7～1.0	
擁壁類	1.0	連続した板タイプのり面工

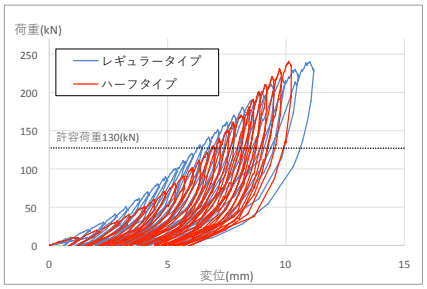
(切土補強土工法設計・施工要領 令和6年7月 NEXCO P.50　一部抜粋)



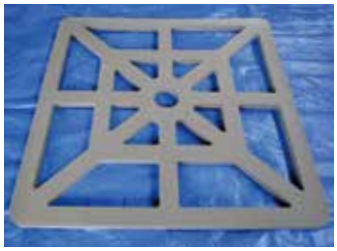
五大開発株式会社、切土補強土工法計算システム【補強土】に登録

性　能　照　査

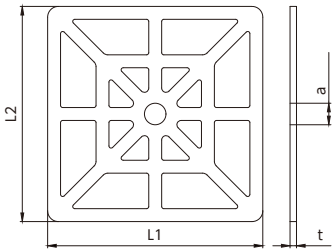
地山での載荷試験により耐荷性能を確認
(地山のN値は25相当)



ジオメトリー調整マット



ジオメトリー調整マットR
材質：ポリエチレンフォーム

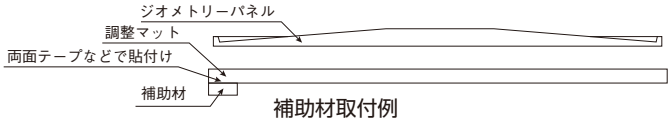


ジオメトリー調整マットR図例

形状寸法

タイプ	寸法(mm)				質量(kg)
	L1	L2	t	a	
ジオメトリー調整マットR	1,000	1,000	30	Φ100	0.5
ジオメトリー調整マットH	500	500	30	Φ100	0.2

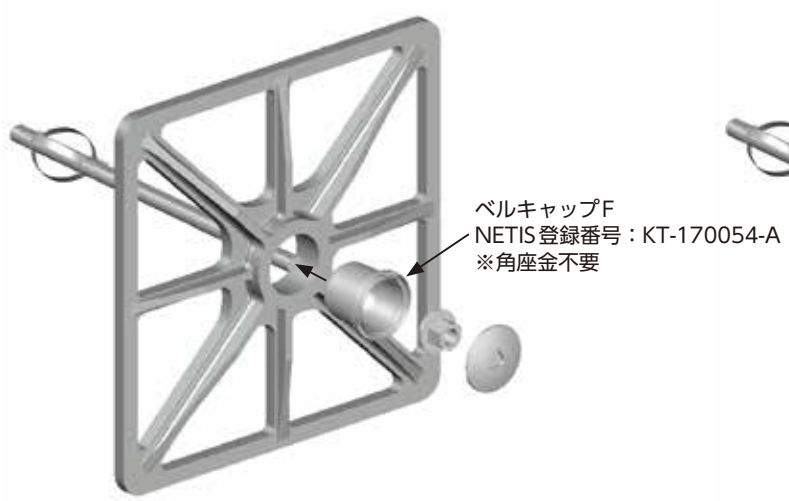
部分的に不陸が大きく、調整マットを使用しても隙間ができてしまう場合



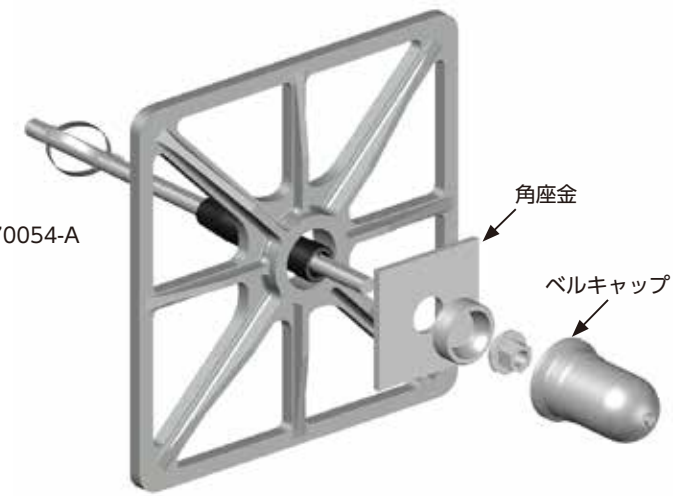
補助材取付例

ジオメトリーパネルの不陸調整が簡単にできるマットを用意しております。また、部分的な不陸調整が必要な場合は、専用の補助材を用意しておりますので、ご相談ください。

頭　部　部　材



ベルキャップF使用例（推奨）



ベルキャップ使用例

※頭部部材にベルキャップFを使用する場合、ジオメトリーパネルにベルキャップFが直接取付可能となり角座金が不要になるため、ベルキャップを使用した場合と比較すると経済性に優れます。
また、頭部埋設仕様のため、頭部への耐衝撃性・景観性に優れるのでベルキャップFの使用を推奨しております。

塗　装　例

茶色塗装

PVB樹脂塗装

景観に配慮するため、指定色への塗装を施すことも可能です。
別途ご相談ください。

施 工 事 例

擁壁補強

石積補強

枠内補強

切土のり面

注意事項

〈ご使用に当たって〉

●本カタログは、発注者様・設計事務所様・施工会社様等において、ジオメトリーパネルを用いた斜面安定工事を設計・施工および管理をされる際に、安全かつ効果的にご使用いただくためのものです。
●施工および管理を行うに当たっては、本カタログ・関連法規等を遵守して、正しい設計・施工および管理にお努めいただくようお願いいたします。
●設計・施工に当たっては本カタログをよくお読みの上、正しくお使いください。
●許容荷重については、地山の強度に依存するため留意する必要がございます。
●印刷物と実物とは多少外観が異なることがありますので、あらかじめご了承ください。

〈取り扱い上の注意点〉

●本製品の取り扱いについては、カタログおよび関連法規、関連文献等を必ずご確認の上、本製品用途以外に使用しないでください。
●保管は、雨露等が直接接触しないようにシート等で十分養生してください。
●取り扱いに際しては、軍手や保護帽・安全帯などの保護具を着用してください。
●製品に打撃を加える、もしくは荷扱時における製品の投げ降ろしや落下等の衝撃はさけてください。
●持運びに際し、製品および各部位の端部には十分に注意してください。

〈免責事項〉

万が一、本製品に問題が発生した場合には、下記の免責事項を踏まえた上で対応させていただきます。
●本カタログに記載した注意事項が行われずに発生した不具合。
●標準仕様以外に使用者が指示した仕様・施工方法等に起因する不具合。
●引渡し後、構造・性能・仕様等の改変を行い、これに起因する不具合。
●開発・製造・販売時に通常予測される環境等の条件下以外の仕様・保管・輸送等に起因する不具合。
●不可抗力（天災、地変、火災、爆発、騒乱等）により発生した不具合。

〈不良品の処置〉

●品質には、万全を期しておりますが、万一不良品がございましたら使用前にご連絡ください。

okabe

岡部株式会社 土木事業部

〒131-8505 東京都墨田区押上 2-8-2
TEL 03-3624-5116 FAX 03-3624-5189
https://www.okabe.co.jp

北海道営業部	〒003-0874	北海道札幌市白石区米里4条2-1-20	TEL.011(872)0500	FAX.011(873)1777
東北営業部	〒984-0011	宮城県仙台市若林区六丁の目西町3-1	TEL.022(288)8484	FAX.022(288)8485
新潟営業部	〒950-0922	新潟県新潟市江南区山二ツ652-1	TEL.025(287)7700	FAX.025(287)7710
関東営業部	〒131-8505	東京都墨田区押上2-8-2	TEL.03(3624)5116	FAX.03(3624)5189
中部営業部	〒485-0074	愛知県小牧市新小木2-16	TEL.0568(76)5611	FAX.0568(76)5688
関西営業部	〒564-0051	大阪府吹田市豊津町8-7	TEL.06(6339)4900	FAX.06(6339)4901
四国営業部	〒761-0101	香川県高松市春日町1654-1	TEL.087(841)0113	FAX.087(843)6679
中国営業部	〒734-8513	広島県広島市南区出島2-4-14	TEL.082(254)4644	FAX.082(254)2698
九州営業部	〒811-2233	福岡県糟屋郡志免町別府北2-5-1	TEL.092(624)5878	FAX.092(624)5887

本カタログ中に表示するジオメトリーパネル、および、ベルキャップは、岡部株式会社の登録商標です。
本カタログに掲載されている仕様、規格等は改良のため予告なく変更することがあります。
なお、カタログの制作には慎重を期しておりますが、誤字、脱字等により生じた損害については、責任を負いかねますのでご了承ください。

2411·2411·2009L·04